

広報 さつま

—ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町—

2021

12

No. 201

／お芋とれたよー／





「なかっこカフェ」は、子どもと高齢者の食事を通した交流の場です。昨年12月にあった主任児童委員の研修会で、県の職員から「子ども食堂をやってみませんか」という話がありました。交流できる食事の場に高齢者を連れ出したいという思いがあったので、この話を聞いたときに「これだ!」と思いました。公民館長と公民館の女性部「ゆめはな会」に相談して、民生委員やPTAにも協力をもらいながら準備を進めてきました。今日の開催に向けて試食会もしたところ、反省点もたくさん出て、肉の部位を変えたり、カレーを変えたりしました。その甲斐あって、子どもたちも美味しいと言って、おかわりしてくれたのがうれしかったですね。これからは、高齢者から地域のことを教えてもらったり、金吾様踊りのことを話し合ったりできるようにしたいので、なかっこカフェを続けられるように頑張りたいですね。

——— 蓑牟田 律子 さん



＼ごちそうさまでした!／



この日給食を担当した久保千津子さん、白石悦子さん、蓑牟田律子さん、堂園和子さん、宮脇順子さん。(左から)初めての試みでしたが、無事に料理を提供することができ、ほっとした表情を見せました。



中津川に生まれた 子どもと高齢者の交流の場 なかっこカフェ

11月13日、中津川地区に新しい交流の場が誕生しました。子ども食堂「なかっこカフェ」は、地域の子どもと高齢者が参加料を支払い、食事を通して交流する場です。この日は小学生18人、中学生3人、高齢者2人が訪れました。土曜授業を終えたばかりの子どもたちは、口いっぱいにカレーを頬張り「おいしい!」と笑顔を見せました。

主任児童委員の蓑牟田律子さんが中心となり、地域やPTAの協力のもと中津川交流館で第2土曜日の授業がある日に開かれます。食材の中には寄附されたものもあり、使用されたお米もその一つ。種もみの産地である同地区で育った新米が使用されました。これから月に一度、食卓を囲む子どもと高齢者の笑い声が聞こえてきそうです。



宮之城中野球部 九州大会で4位

11月6日と7日、宮之城中学校野球部が長崎県で行われた九州少年軟式野球大会に出場しました。10月の県大会で準優勝に輝き出場権を獲得。3年生引退後のチームでベスト4の成績を収めました。キャプテンで2年の西園稟公さんは「各県のチームの良いところをたくさん学ぶことができました。これを糧に、来年の大会にはさらにレベルアップして挑みます」と話しました。



一丸となってベスト4をつかみました

標語とポスターで人権啓発

人権啓発標語・ポスターコンクールに計379点の応募がありました。特選作品はカレンダーで配布します。特選受賞者は次のとおりです。(敬称略)

【標語部門】

- ・中津川小学校1年 柳田 初良
- ・盈進小学校3年 本砥 駿
- ・求名小学校5年 川崎 優真
- ・宮之城中学校3年 桑波田 来未

【ポスター部門】

- ・盈進小学校1年 邦永 希空
- ・盈進小学校2年 下畠田 蓮
- ・流水小学校3年 西井田 壱晟
- ・求名小学校4年 有馬 伶菜
- ・永野小学校5年 川口 心香
- ・佐志小学校6年 高梨 愛宕
- ・宮之城中学校2年 小八重 瑛奈
- ・宮之城中学校2年 寺田 志乃



本番に向け課題のキャビネット製作に励む折尾さん

折尾さん 技能五輪全国大会へ

12月18日と19日に開催される技能五輪全国大会の家具部門に、宮之城高等技術専門学校2年の折尾星砂さんが出場します。佐志地区出身の折尾さんは、同部門の鹿児島県代表として選出。現在は、課題となる木製のキャビネットを制限時間内に正確に完成させる練習をしています。折尾さんは「緊張せず普段の練習の成果を出せるように、金賞を目指して頑張ります」と目標を話しました。



校舎の前で一斉に風船を飛ばし150周年を祝いました

佐志小 150周年を盛大に祝福

11月7日、佐志小学校で150周年記念式典が開催されました。保護者や地域住民、卒業生など約200人が参加。歴史を振り返る動画の上映や校旗の贈呈などが行われました。6年の永野侑さんは「佐志小学校を守ってきた先輩や地域の皆さま。こんなにも素敵な学校にさせていただきありがとうございました。感謝の気持ちを忘れずに、私たちも学校を守っていきます」とあいさつしました。

薩摩切子が県知事賞受賞

11月5日、「かごしまの新特産品コンクール」で薩摩びーどろ工芸株式会社の「薩摩切子『かぐや』」が最高賞となる県知事賞を受賞しました。竹をイメージし、積み重ねがでし器や小物入れなど幅広く使えます。また、株式会社エンジェルカンパニーの「SATSU MA no FRUIT SAUCE」も日本百貨店協会会長賞を受賞しました。



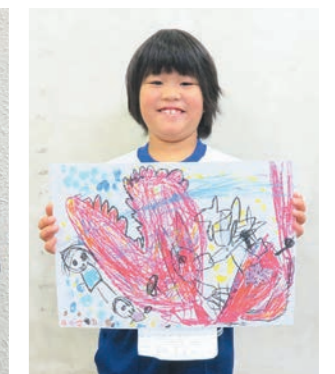
淡い緑色で竹製のフタが付いています

さつま美術展に力作揃う

さつま美術展の審査会が行われました。今回は「さつま町のいいね!」を題材にしたテーマ部門と、自由部門で作品を募集。557点の応募がありました。テーマ部門では、宮之城中学校3年の下田梨華子さんの「神社」、自由部門では、盈進小学校1年の末野美蕾さんの「つよいえび」が最優秀賞に選ばれました。入選以上の作品は12月24日まで役場本庁1階町民ホールに展示されます。



下田さんの「神社」



末野さんの「つよいえび」



黄金色をしたタケノコの出荷を祝いました

超早掘りタケノコを初出荷

10月14日、「さつまたけのこ」の出発式が北さつま農協本所で行われました。同組合管内の生産者から集荷された超早掘りタケノコ8kgが、豊洲市場に向け出発。この時期のタケノコは非常に希少で、関東を中心に出荷され旅館や料亭などで使用されます。北さつま農協たけのこ部会の木下守会長は「品質の向上と管理を徹底し、タケノコの生産拡大に努めたいです」と話しました。



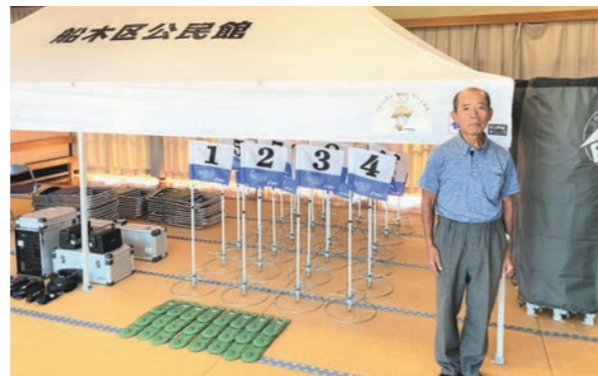
さつまガイドから山崎御飯屋跡の説明を受ける塾生

ふるさと体験塾 山崎の歴史探訪

10月16日、さつまふるさと体験塾の町内探索ウォーキングが山崎地区で開催されました。塾生18人が参加し、同地区にある玄德寺や飯富神社、山崎御飯屋跡に関する歴史をボランティアのさつまガイドから学習。熱心に聞き入る塾生からは「今日のことを社会の授業にも活かしたい」「町内のほかの場所でも歴史探訪をしたい」などの感想がありました。

宝くじ助成で音響などを整備

コミュニティ助成事業は、宝くじの助成金で整備されるもので、本町では毎年、区公民館の備品整備などに対し助成を受けています。今回、船木区公民館が助成を受け、音響設備やテントなどを購入しました。水流新蔵館長は「不足していた備品などの整備ができました。積極的に活用して、公民館活動の一層の充実を図っていきたいです」と話しました。



水流館長と助成を受け整備したテントやホールポスト

鳥インフル防疫対応感謝状の贈呈

10月11日、鹿児島県建設業協会宮之城支部に、鳥インフルエンザ防疫対応への協力に対する感謝状の贈呈が行われました。同支部は、1月12日に本町で鳥インフルエンザが発生した際、家畜伝染病発生時の防疫業務に関する協定を県と結んでいることから、掘削や埋却などの作業にあたり防疫に貢献。今藤豊重家畜防疫対策監から四元大志支部長に感謝状が手渡されました。



防疫に貢献された四元支部長（中央）、山下文人副支部長（中央右）、森哲也事務局長（右）

こんにちは
保健師です

交通事故死の約2倍?! 冬のお風呂は要注意

令和2年の人口動態統計によると、高齢者の浴槽内での不慮の溺死や溺水の死者数は4,724人で、交通事故死者数2,199人の約2倍です。毎年11月から4月にかけて死亡事故が多く発生して

います。急な温度差による血圧の急激な変化により、一時的に脳内に血液が回らない貧血状態になって、意識障害を起こすことがあります。事故を防ぐために次のことを意識しましょう。

出典：政府広報オンライン

冬のお風呂、6つのポイントを知ろう!

1

入浴前に脱衣所や浴室を暖める

浴室の扉を開けてシャワーで浴槽にお湯を張ったり、浴槽のふたを開けておいたり、換気扇を切ることも効果的です。

2

入浴前に家族にひと声掛ける

高齢者の家族は、時々様子を見ましょう。

お風呂に入るね



3

食後すぐや飲酒後の入浴は避ける

食後や飲酒後は血圧が下がり、入浴によりさらに下がります。



4

十分な水分補給

入浴前後はコップ1杯の水を飲むように心掛けましょう。



5

浴槽から急に立ち上がらない

浴槽ではふたを体の前に置いておくと、気を失っても、ふたにもたれかかって助かることがあります。

6

お湯は41℃以下で 浸かる時間は10分が目安

熱いお湯が好きな人は注意しましょう。



お問い合わせ先 保健福祉課 健康増進係（内線2137）



庁舎内の定期消毒などに利用しています

新型コロナ対策で消毒液を寄贈

10月21日、倉内工業団地内にあるフォービステクノ株式会社の親会社である日本フォームサービス株式会社が、除菌スプレー 300mlを30本寄贈しました。同社と防衛医学研究センターとの共同研究から生まれた商品で、健康面や安全面を重視して作られています。代表取締役の齋藤太誉さんは「動植物や自然環境にも優しくウイルスなどの滅菌と消臭にも優れている商品です」と話しました。

2社合同でマットやマスク寄贈

10月19日、株式会社Deaiが靴裏除菌マット1枚、株式会社マエゾノがマット用消毒液1L詰替え12袋、マスク300枚を本町に寄贈しました。

大阪府にある株式会社Deaiは「敷物で日本を綺麗に、世界を綺麗に」のコンセプトで47都道府県寄贈プロジェクトを実施。代表取締役の出合美保さんは「足元からウイルスを持ち込ませない感染症対策ができればと思い製作しました。マットを踏むことで手指消毒や検温を促す相乗効果も生まれれば良いと思います」と話しました。株式会社マエゾノの代表取締役の前園光彦さんは「マスクにはさつまちゃんがプリントされています。感染症対策に活用してほしいです」と話しました。

寄贈された靴裏除菌マットと消毒液は、本庁舎の正面玄関で活用しています。マスクは、本町の転入者に配布し、感染防止対策に役立っています。



ラグビーボールを持つ さつまちゃん



除菌マットを寄贈された出合代表取締役（右）



マスクを手渡す前園代表取締役（右）

外国人と共に学ぶ防災講座を開催

本町に住む外国人は年々増加し、現在は人口の2%以上、400人を超える外国人が暮らしています。「多文化共生社会」に向けて、生命と財産を守るための外国人と学ぶ防災講座を開催しました。



ごみ袋を利用したカッパ作り。雨風を防ぎ体温を保つのに役立ちます。

10月から11月にかけて外国人と共に学ぶ防災講座を全4回開催し、日本人29人、外国人22人が参加しました。日本人に向けた回では、災害時に外国人が困ることや、文化・慣習による認識の違い、外国人でも分かりやすい「やさしい日本語」を学習。外国人に向けた回では、本町の災害と防災を学び、救急時の電話のかけ方や消火体験をしました。最終回は外国人と日本人が合同で学習。ごみ袋を使ったカッパ作りや防災の講話を受けました。また、ハザードマップを使って自宅付近で起こりやすい災害をグループで話し合い、これまでの講座で学んできたことをお互いに確認しました。



大雨が降った場合を想定して、準備や行動をお互いに書き出しました。

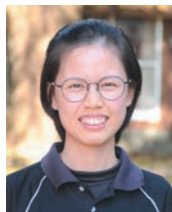
防災を共に学ぶ

地域や職場でも考えて

毎年のように各地で起こる災害に対し、日本人と外国人が安全で安心して生活ができるよう、日頃からお互いに防災意識を高めることが求められています。町では、外国人の視点に立った避難所運営や災害情報の発信に取り組み、外国人にも日本人と同じような支援ができる防災体制を目指します。地域や職場でも一緒に防災を考えてみませんか。

- お問い合わせ先
- ・多文化共生に関すること 企画政策課 企画政策係 (内線2224)
- ・防災に関すること 総務課 危機管理係 (内線2215)

interview



ベトナム出身
ファン・ティ・アインさん

学んだことを友達にも教えてあげたい

日本に来て2年半ぐらい経ちます。去年の台風のときには家が揺れて怖かったです。講座を聴いて、避難所のことが大切だと思いました。住んでいる湯田の避難所は地震のときは使えるけど、台風や大雨のときは鶴田の方に避難しないといけないことがよく分かりました。勉強したことを日本にいるベトナム人の友達にも教えてあげたいです。



interview



虎居地区公民館長
吉井 達也 さん

普段からの地域での交流が大切

虎居地区には50人弱ほどの外国人が住んでいます。講座を受けて、通訳のいない災害時に外国人にどう伝えるかが重要だと感じました。そのためには地域での普段の交流が一番大切だと思います。この講座も一度だけでなく、継続して開催してほしいですね。外国人に優しい住み良い町と知ってもらい、人口増や発展につながればと思います。



※この講座は自治体国際化協会の助成金を受けて鹿児島県国際交流協会が主催しました。

▶かごしまエコファンド制度の取組状況

かごしまエコファンド制度とは、事業所などが自ら削減できない二酸化炭素排出量分を、間伐などの森林整備による削減活動に投資することにより埋め合わせをする仕組みです。

本町では平成22年度と23年度に23.45ha、平成28年度に23.31haの町有林の間伐を実施。516トンの二酸化炭素吸収量の認証を受け、次の事業者の一部を購入していただきました。販売代金は、物産館の室内灯や外灯、防犯灯のLED化など地球温暖化対策に活用します。

- ・株式会社前田組
- ・株式会社末吉土木
- ・株式会社伊東組
- ・野村建設工業株式会社
- ・株式会社門田建設
- ・株式会社長崎組

【お問い合わせ先】

耕地林業課 林業振興係 (内線 2432)



▶県へ北薩横断道路など整備を要望

10月22日、鹿児島県庁で北薩空港幹線道路整備促進期成会による要望活動を藤本徳昭副知事などに対して行いました。

北薩横断道路の整備促進については、全線の早期整備と供用推進、主要地方道である葛輪瀬戸線の早期整備の2点について強く要望。県からは「早期整備に向けた工事や調査、用地買収などを進めている。今後も早期完成に向け、引き続き整備に努めていきたい」と回答がありました。

同日、国道328号整備促進期成会の要望活動も行い、下船木地区から宮之城屋地町頭地区までの4車線化や、今年度事業化された小山田バイパスの早期整備を要望しました。



藤本副知事(中央)に対し要望書を手渡しました

▶台湾からマスク1,600枚寄贈

観音滝リゾートを運営している「株式会社やさしいまち」との友好交流の縁で、台湾から本町へ令和3年7月豪雨災害への支援としてマスク1,600枚が寄贈されました。日本からの新型コロナワクチン提供のお礼も込められ、外箱には「日台友好 日本ありがとう!」の文字が書かれています。マスクは町内の小中学校、高校に配布しました。



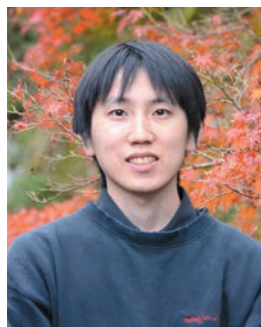
児童生徒の感染予防に役立てられる台湾からのマスク

▶大和フロンティアと立地協定を締結

10月26日、大和フロンティア株式会社の倉内工業団地への工場新設に伴う立地協定調印式と包括連携協定調印式が行われました。同社は宮崎県で竹を原料とした笹サイレージを開発・販売。笹サイレージは、竹粉末に乳酸菌などを混ぜて発酵させたもので、家畜用飼料や土壌改良材として使用されます。肉質などの改善や野菜の生産性向上、サツマイモの基腐病対策にも効果が見られ注目を集めています。また、原料となる竹を無償で伐採・搬出し製造を行うことで、放置竹林の整備にも期待されます。田中浩一郎社長は「竹林面積が宮崎県の3倍といわれる鹿児島県の竹を有効活用し、農業振興の活性化に貢献したいです」と話しました。



県の立ち合いのもと、田中社長(中央)と協定を結びました



もりおか しょう
盛岡翔 さん (29)

奈良県出身。中学生のときに見たテレビ番組をきっかけにガラスの魅力に目覚める。大阪芸術大学を卒業後、薩摩びーどろ工芸に切子師として入社。現在は、職場で出会った広島県出身の妻と12月で1歳になる長男の3人で永野地区に居住。

切子師
×
盛岡翔



▼「好きなことを仕事にしろ」。永野地区にある薩摩びーどろ工芸株式会社で働く盛岡翔さんが、小さい頃から父親に言われていた言葉です。盛岡さんは奈良県出身で7年前に本町に移住。ガラスに繊細なカットを施し、複雑な文様を生み出す切子師として日々技術を磨いています。

▼芸術に囲まれた少年時代を過ごしていた盛岡さん。父親は文芸、母親はインテリアを学生時代に学んでいたそうです。「子どもの頃からものづくりに携わる仕事がしたいと思っていました。中学生のときにガラス工芸の腕を競うテレビを見たことが、この世界に興味を持ったきっかけです」と話します。高校は美術科、大学は両親と同じく大阪芸術大学で、工芸学科ガラス工芸コースに進学。「大学とは別に切子の教室に通い、そこでガラスを削る楽しさに気付きました。切子にどんなものはまっていますか」と笑顔を見せます。

▼入社後は、吹き上がったガラスの口や底を平らにする作業を約2年、削り終わったガラスを磨く仕上げ作業を約3年経験した後、ガラスを削って文様を出す工程を任せられるようになりました。「カットを担当するようになって1年ちよっと。藍色などの暗い色、特に黒切子はガイドとなる割付線が全く見えず、ベテラン

ガラスを削るカッターは大きさや材質もさまざま。工程や文様によって使い分けます。



限定品の黒切子「弦」。複雑で繊細なカットが同社の技術の高さを物語ります。

の切子師だけがカットします」と難しさを話します。「薩摩切子はもともと殿様への献上品でした。厚みがあり色が被せてあるため深いカットになり、特徴的な濃淡が生まれます。吹き師と切子師が一つ一つ手作業で作るため、同じものが一つとしてありません」と熱を入れます。

▼「自分の名前を求めて買いに来てくれるのが理想です」と話す盛岡さん。「辛いことがあっても、切子に向かっているときは忘れさせてくれます」と続けます。「好きなことを仕事」にした盛岡さんは、切子師としての長い道のりを一歩ずつ確実に歩み続けています。

生活習慣を見直して

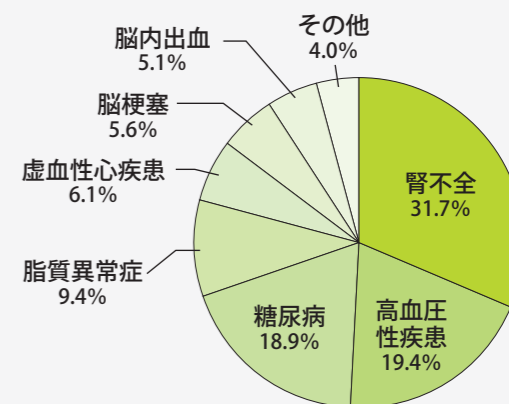
体と心とお財布にも優しく

■お問い合わせ先
保健福祉課保険係（内線 2135）

家計の負担にもなる生活習慣病

年々増え続ける医療費のうち、約1/4は生活習慣病にかかる医療費です。生活習慣病とはその名のとおり、生活習慣が原因で発症する疾患のこと。偏った食事や運動不足、ストレス、喫煙や過度の飲酒といった生活習慣が積み重なると発症のリスクが高くなります。生活習慣を見直すことで、病気の予防と家計への負担軽減につながります。

生活習慣病の疾病別の医療費割合



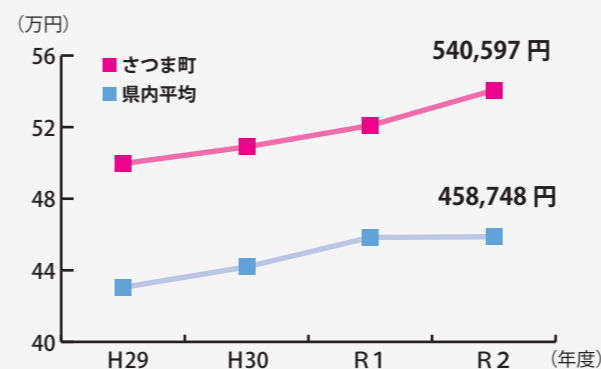
特定健診で予防・早期治療

生活習慣病を起こす血管の変化は10～15年かけてじわじわと進んでいきます。この間自覚症状はほとんどありませんが、症状が出る頃には病気が進行していることが多いです。

毎年40歳以上の国保の方に案内している特定健診では、血管を傷つける要因がないか、血管の変化が起きていないかを調べることができます。

1人あたり医療費 54万1千円

令和2年度の国民健康保険の総医療費は前年度から1.0%増加の26億6,946万円です。1人あたりの医療費は54万597円で、県内市町村平均の45万8,748円を大きく上回っています。



健康づくりのサポートを行っています

生活習慣病の発症は、遺伝や加齢など避けられない要因もありますが、食事や運動などの日々の生活習慣を見直すことで、発症、重症化のリスクは確実に減らすことができます。町では、保健師、管理栄養士、看護師が健康づくりのサポートを行っています。特定健診の結果に応じて、結果報告会や個別訪問などの支援をしています。生活習慣や健診結果に関する相談など、お気軽にご相談ください。



健診結果を一つずつ確認してアドバイスします

図書室へ行こう

おすすめの新着本

鶴田中央公民館図書室



月曜日の抹茶カフェ

著 / 青山 美智子
宝島社

川沿いの桜並木の近くにある喫茶店「マーブル・カフェ」。思わぬ出会いから人生は豊かになる、一杯の抹茶から始まる物語です。



ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 16

文 / 廣嶋 玲子
絵 / jyaja
偕成社

銭天堂の評判をおとしめる計画の六条教授。それを阻止しようとする行動に出た女主人の紅子だったが、その動きは完全に読まれていた…。

屋地楽習館図書室

せいろ蒸し大全

著 / 岩崎 啓子
河出書房新社



炎上フェニックス

池袋ウエストゲートパークXVII

著 / 石田 衣良
文藝春秋



こども図書館～えほんの森～

すずりくん 書道具のおはなし

文 / 青柳 貴史
絵 / 中川 学
あかね書房



ぼくの!わたしの!いや、おれの!

作 / アヌスカ・アレプス
訳 / ふしみ みさを
BL出版



本をたくさん読もう!

4～9月で最も読まれた本を紹介!



推し、燃ゆ

著 / 宇佐見 りん
河出書房新社



境界線

著 / 中山 七里
NHK出版



その扉をたたく音

著 / 瀬尾 まいこ
集英社

▶ 来年も素敵な本と出会えますように ◀

今年もうすぐ終わり。1年の終わりに今年印象に残った本を振り返ってみたり、年末年始の休みを利用して、読みたかった本を読んでみたりしませんか?



心に響いた、この一冊

図書一般事務員
上 畝 範恵



『幸せさがし』

文 / 瀬戸内 寂聴
絵 / はた こうしろう
講談社

私の心に響いた一冊は瀬戸内寂聴さんの絵本「幸せさがし」です。貧しい少年のチンフーは母と死に別れ、どうしたら幸福になれるかを西の国の仏さまに教えてもらう旅に出ます。チンフーは旅で出会った人々に助けられると同時に、彼らの悩みを仏さまに聞いてほしいと頼まれます。そして、仏さまと会えたとき、頼まれた悩み事を先に聞き、自分の事は何も聞けないうちに仏さまは帰ってしまいます。その時のチンフーの気持ちに心を打たれました。



人物探訪 57

とくしげ まなぶ
徳重 學

(1939～2000)



徳重學氏は、昭和14年2月に山崎に生まれました。宮之城農業高校農業科を卒業後、広島県立畜産試験場で1年間修学。その後、京都大学附属牧場で肉用牛の飼育管理や生産技術を9年間学びました。

昭和42年に帰郷し、家業の畜産に従事。50年頃、人工授精師の資格を取得し、極めて難しい黒毛和牛の品種改良に取り組みました。先進地へ研修に赴き、悪戦苦闘しながら熱心に研究。平成3年、徳重氏の情熱に心を打たれた人から名牛「平茂勝」を任せられました。

進会で農林水産大臣賞を受賞。さつま牛の銘柄確立を大きく前進させました。平茂勝の子も、9年に行われた全国和牛能力共進会で、肉質量共に優れた牛に与えられる兼備賞を受賞。20年に平茂勝が死亡した後も人気は衰えず、薩摩中央家畜市場の子牛平均価格は全国一位の高値を記録しました。

また、徳重氏は畜産振興と農家の所得向上のためにJAさつま組合長となり、園芸作物や果樹、稲作などにも注力。組合員の声を直接聴くことに努めました。そのほか、農政振興のために後継者の指導や育成にあたり、県内外から多くの研修生を受け入れました。

さつま牛の名を全国に広めた徳重氏の功績は高く評価され、平成5年に宮之城町民表彰を受賞。和牛の歴史を変え、農政全般に研究熱心だった徳重氏でしたが、平成12年11月に61歳でその生涯に幕を閉じました。

第91回 消費生活講座

送り付け商法に対するルールが変わりました

一方的に商品を送り付けて代金を請求する手口を「送り付け商法」といいます。これまで、商品が届いた日から14日経過する前に処分や消費すると契約したとみなされ、請求された場合は代金を支払わなければなりませんでした。特定商取引法の改正により、すぐに処分や消費しても代金を支払う必要がなくなりました。また、返品を求められても応じる必要はありません。

送り付けられる商品は、カニや魚介類などが多いです。着払いで代金を請求されることもあれば、業者から電話がかかってくる、商品と一緒に振り込み用紙が送られてきたりするケースがあります。

一方的に送られてきた商品は すぐに捨てても問題なし! 返品の必要もなし!

POINT 一方的に商品が届いたら3つのポイントを確認!

- 1 商品をすぐに処分してもよい
- 2 業者から請求されても支払わない
- 3 誤って支払ったらすぐに相談窓口にご相談して返金請求する

❗ 処分する前に、まずは家族や知人が送った商品でないか確かめましょう。

相談窓口 (相談無料・秘密厳守)
商工観光PR課 商工振興係
☎ 53-1111 (内線2286)
土日の相談は消費者ホットライン
☎ 188 泣き寝入りはいややへ

健康診査日程 12・1月分

- 乳幼児健診・健康相談
 - 宮之城保健センター
 - 1歳7〜8か月児 (R2・4生) 健診
 - 12月15日(水) 午後0時30分〜午後0時45分受付
 - 7〜8か月児 (R3・4生) 育児相談
 - 12月17日(金) 午前9時15分〜午前9時30分受付
 - 12月22日(水) 午後0時30分〜午後0時45分受付
 - 2歳3か月児 (R1・9生) 歯科健診
 - 1月6日(木) 午後0時30分〜午後0時45分受付
 - 3歳児(H30・10生)健診
 - 1月7日(金) 午前9時〜午前10時受付
 - 4か月児 (R3・8生) 健診
 - 1月11日(火) 午前9時45分〜午前10時受付
 - 1月12日(水) 午後0時30分〜午後0時45分受付

母子健康手帳交付(要予約)

- 12月20日(月) 午後1時30分〜午後3時受付
 - 役場本庁2階会議室A
 - 1月17日(月) 午前9時30分〜午前11時受付
 - 役場本庁1階相談室B、C
- ※妊娠届出書、健康保険証、マイナンバーカード、顔写真付きの身分証明書ををお持ちください。

むし歯予防の日(要予約)

- (フッ化物塗布)
 - 12月15日(水)
 - 12月22日(水)
 - 1月6日(木)
- 午後3時〜午後4時受付
宮之城保健センター



身長・体重測定(要予約)

- 12月24日(金)
- 午前10時〜午前11時受付
- こども図書館 えほんの森

宮之城出張助産所(要予約)

- 12月17日(金) 午前午後
 - 1月11日(火) 午前午後
 - 午前：午前9時30分〜午前11時30分
 - 午後：午後1時〜午後3時
 - 宮之城保健センター
- お問い合わせ先
子ども支援課 子ども健康係 (内線2141)

シルバー人材センター 新規入会説明会

60歳以上の方、まだまだ現役です。続きはシルバーで活かしてみませんか。条件次第では、入会即就業も可能です。

参加希望の方は電話でお申し込みください。当日直接参加もできます。

日時

- 12月21日(火)
- 午前9時〜午前11時30分

会場

町シルバー人材センター

対象者

60歳以上の町民

お問い合わせ先

町シルバー人材センター
☎(52) 3363

今月の納税

- 固定資産税第4期
 - 国民健康保険税第6期
 - 後期高齢者医療保険料第6期
 - 介護保険料第6期
 - 納期限：……12月27日
 - 口座振替日：12月20日
- お問い合わせ先
税務課 収納係 (内線2113)

危険な防空壕にご注意ください

防空壕の中には、崩落や一酸化炭素中毒の危険性があります。危険な防空壕は町でも安全対策を行っていますが、まだ確認されていない箇所がある可能性があります。



お問い合わせ先

建設課 まちなみ整備係 (内線2258)

心配ごと相談所

毎週木曜日
午前10時〜正午
宮之城ひまわり館
お問い合わせ先
町社会福祉協議会
☎(52) 1123

こころの健康相談

NPO法人かごしまメンタルパートナー協会のカウンセラーが、こころの健康相談に応じます。予約は不要ですが、確実な利用を希望する場合は事前にお電話ください。

日時・場所

- 1月13日(木)
- 久富木区公民館
- 午前11時〜正午
- 二渡清流館
- 午後1時30分〜午後2時30分
- 申込み・お問い合わせ先
保健福祉課 健康増進係 (内線2137)



10月の火災・救急情報

火災	発生件数	1件	ドクターヘリ	出動件数	6件	
				運んだ人	1人	
救急	急病	40件	37人	交通事故	5件	5人
	その他	23件	22人			

(出動件数・運んだ人)



12月は給与所得者の年末調整の月です

正しく申告しましょう
12月は年末調整の月です。大部分の給与所得者は、年末調整によりその年の納税を完了することになります。年末調整が正しく行われるためには、勤務先に扶養親族や保険料などの申告を正しく行うことが大切です。

個人番号について

給与所得者は「給与所得者の扶養控除等(異動)申告書」に、給与所得者本人、控除対象配偶者、控除対象扶養親族などの個人番号を記載する必要があります。なお、給与支払者が従業員などの個人番号等を記載した帳簿を備えている場合は、個人番号の記載は必要ありません。

お問い合わせ先

川内税務署
☎0996(22)2830
※自動音声案内
国税庁ホームページ
<https://www.nta.go.jp/>

納めた国民年金保険料は全額が控除対象

国民年金保険料は、所得税法と地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除対象

控除対象となるのは令和3年1月1日から12月31日までに納めた保険料の全額です。過去の年度分や追納した保険料も含まれます。また、自身の保険料だけでなく、家族が負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料もあわせて控除が受けられます。

日本年金機構から控除証明書が届きます

令和3年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます。年末調整や確定申告を行うときまで大切に保管してください。

敬老商品券の期限は2月28日まで

80歳、90歳に贈呈した敬老商品券の有効期限は、令和4年2月28日までです。



まだ利用していない方は、町内のお店でお早めにご利用ください。

お問い合わせ先

高齢者支援課 高齢者支援係 (内線2171)

家屋を新築や解体した方へ 固定資産税のお知らせ

家屋を新築した方へ

今年中に新築または増築した家屋(倉庫や車庫を含む)は、来年度から固定資産税の課税対象となります。課税額算出のため、調査員が建物内外の家屋を調査します。

家屋を解体したら届出を

家屋を解体(滅失)した方は、12月末までに家屋滅失届を提出してください。届出がないと、来年度も課税される場合があります。届出が翌年になる場合は、解体した業者の解体証明書が必要です。なお、住宅を解体した場合は、住宅用地特例がはずれ、土地の税額が上がる場合があります。

償却資産の申告をお願いします

個人または会社で工場や商店を営んでいる方が、その事業のために用いる構築物や機械、運搬具、備品などがある場合は申告が必要です。昨年申告のあった方には12月上旬に申告用紙を郵送します。届かない場合や新たに申告する場合はご連絡ください。なお、太陽光発電設備は10kw未満の個人住宅用以外は事業用資産となり、償却資産として固定資産税の課税の対象となる場合があります。(課税標準額合計が150万円未満のときは課税されません)

申告期限▶令和4年1月31日(月)

お問い合わせ先

税務課 資産税係 (内線2116)



今月の読者プレゼント

かごしまの新特産品
日本百貨店協会会長賞受賞!

SATSUMA no FRUIT SAUCE



※2本セット 種類は選べません

お便り募集中



広報さつまにお便りをくださった方の中から**3名様**にプレゼント。ご応募お待ちしております。

応募方法

住所、氏名、年齢、性別、電話番号、ペンネーム(ない場合は実名で掲載)を記入し、次の宛先までお送りください。

〒895-1803 さつま町宮之城屋地1565-2
さつま町役場 広報さつま 行
メール: ki-koho@satsuma-net.jp

応募締切

12/31 (金)

当日消印有効

広報紙の感想や取り上げてほしい記事、身の周りの出来事、イラストや写真など、たくさんの声をお聞かせください。

※個人情報の取扱い...お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

お便り紹介

広 報さつまが配布されるたびに一気に読んでおられます。11月号の特集は薩摩中央高校でした。毎年募集人員が定員割れを見て残念でなりません。一日も早く定員オーバーになることを祈っております。
(木村幹雄さん)

妻 の実家がさつま町で、帰省のときに広報さつまをいつも読んでいます。「さつま×しごと」の記事で農家そばやマサキを読みました。まだ行ったことがなくて、通ったことはいやでしたが、ぜひ行きたいなと思います。稲刈りの手伝いが一段落したら行きたいと思えます。さつま町が第二の故郷になるように、いろいろな所へ行ってみたいですし、これからは広報さ

つまの情報発信を楽しみにしております。
(さつまる&つんさん)

さ さやかな楽しみは旅行誌を眺めること。今は、もうしばらく辛抱する時かなと考えています。思い通りにならない日々ですが、いつか旅に出るその日のためにコツコツと5000円玉貯金をしています。開封する日が来るまでお楽しみは大切にとっておきたいと思えます。
(キヨムたんさん)

秋 も深まり紅葉の季節になりましたね。自然豊かなさつま町、山々に囲まれたさつま町最高です。新型コロナが収

まったり散策したいです。イベント、行事、さつまるちゃんの登場楽しみにしています。
(坂下優輝さん)

※このほかにもお便りをいただきました。ありがとうございます。文章は、紙面の都合上、添削させていただいた場合があります。

11月19日に薩摩中央高校で行われた農産物即売会には多くの人が訪れ、とてもにぎわったそうです。生徒たちも頑張っているの、地域で高校を盛り上げて応援したいですね！(末永)

表紙の写真説明

11月14日、鶴田地区で芋焼酎の原料であるコガネセンガンの収穫が行われました。幼い子どもたちが、イモを「よいしょ、よいしょ」と運んでいた姿に、心がほっこりしました。表紙の男の子は「POTATO」と描かれた服を着て、やる気いっぱいイモ掘りをしていました。(末永)



墓石 納骨堂
銘碑の彫り込み
墓石・納骨堂 解体・撤去
お墓のリフォーム

確かな信頼と永年の実績を誇る
鳥居石材店 鳥居通
さつま町虎居町7-8 TEL0996(53)1189



出水法律事務所
弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)
鹿児島県出水市昭和町3-24
0996-79-3535 初回の相談料は1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで
相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。

映像制作
ドローン空撮
HP制作・WEBデザイン
LIVE配信
ポスター・ロゴ・名刺
パンフレット・DM作成

さんぽんがわ Works 詳しくはHP↓↓↓
無料相談受付中!!
TEL: 0996-29-4575
MAIL: contact@sanbongawa.com

自信がつく!! 入試問題にチャレンジ!!
対象: 小学6年生
ウィンタースクール
12月27日(月) 9:00~12:30
2022年 **男女共学化**
大口明光学園 中学校 高等学校
お申し込みは 学園HPから
〒895-2511 鹿児島県伊佐市大口里1830 TEL:0995-22-0609

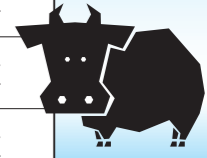
不動産の相続登記・抵当権抹消登記
会社・社会福祉法人・宗教法人等の変更登記
田中司法書士事務所
始良市東餅田540-2
0995-70-0005
夜間・休日も対応します。

トラクター・重機
トラック・農機具
見積り無料
どこでも
かけつけます!
高く買い取る ことを目指しています!!
広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、又は買取額10%UP致します。
TEL: 0986-77-9092
農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号
アヴァンティ 携帯: 080-3375-9750
FAX: 0986-77-9092
〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町2107 https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

有料広告募集中
広報さつまでは、有料広告を募集しています。掲載の1か月前までに申込みが必要です。掲載料は、1枠1万円/月です。審査等もありますので、詳しくはお問い合わせください。【お問い合わせ先】企画政策課 広報文書係(内線2221)

11月子牛せり市結果 期日: 11月9日(火)~10日(水) (消費税抜き、売却分) 単位: 頭・円・kg

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対10月分)
めす	205	141,862,000	1,638,000	692,010	279	13,931円安値
去勢	308	224,782,000	1,160,000	729,812	304	31,841円高値
合計	513	366,644,000	1,638,000	714,706	294	13,770円高値



1歳で~す
毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

ふじもり とわ
藤森 翔和ちゃん

令和2年12月2日生まれ



虎居地区
父 **俊** さん
母 **沙也加** さん

翔和ちゃんへ
お兄ちゃんと
笑顔・元気いっぱい
仲良く育てね!

村田 涼楓 女 達哉 さくら	上西 縁実 女 雅人 町頭	萩木場 椋里 男 秀水 鶴田南	四位 美空 女 聡史 愛宕	石原 楓葉 女 雄樹 上向	段 心吾 男 勇樹 尾原	山之内 颯 男 悠 西湯田原	川波 楠織 女 将樹 ウツロシ	日高 凛音 男 龍一 下平川	稲留 樂 男 雄大 山崎中	内 律香 女 翔平 湯田原	あからちゃん 保護者 公民会
姫野 勝巳 90 金山	松下 鶴子 97 東湯田原	栗野 昌幸 86 栗野	宮之脇 スミエ 92 ぼたる	甫立 サツ子 90 白男川	押川 美智子 86 別野	中島 タツ子 85 前目	森田 睦夫 89 湯田上	上市 加代子 67 時吉新町	紫尾田 巖 86 上中福良	市来 和徳 74 角郷	なくなった人 年齢 公民会
深水 一夫 77 天神	久保 アツ子 88 さくら	谷口 敦夫 94 金山	上牧 瀬力雄 91 湯田下	前野 雄次 65 轟原	下 蘭 和 三 84 東谷	藤田 チミ子 85 川原町	木原 芳枝 74 八幡馬場	長野 ミドリ 88 山崎中	米良 省三 91 さくら	室屋 秋江 96 小路下手	中村 レイ 100 豆漬

戸籍の窓 10月16日~11月15日届出分 ※届出人の同意分のみ掲載(敬称略)

うぶいえ
あからちゃん 保護者 公民会

おくやみ
なくなった人 年齢 公民会

野草 薬草の豆知識
— トウガラシ —

トウガラシはナス科の植物で、ピーマンやパプリカも同じ仲間です。原産地は中南米。生薬名を番椒(ばんしょう)とい、江戸時代に書かれた「本草綱目拾遺」に記載されている薬草です。

少量を服用、あるいは食べ物に振りかけると消化促進作用があり、消化不良、食欲不振、胃炎、浮腫に効果があります。煎液を塗布や湿布すると、患部の血流を増加させ、肩こり、五十肩、腰痛、関節リウマチ、痛風、膀胱炎、脱毛などに効果があります。果実を靴に入れると血流が良くなるので凍傷にも効きます。

食べると体温が上がり、ダイエット効果や免疫力を向上させます。一方で摂りすぎると粘膜が傷つきやすくなる胃腸などが荒れます。そこで代用となるのがピーマンです。果実の自身の白い部分や種を食べると冷え性を克服できます。

お問い合わせ先
伊佐さつま市 伊佐さつま市 伊佐さつま市 伊佐さつま市
☎ 0120(85)8341

薬草 Kitchen
トウガラシオイル
オリーブオイル150mlに、生のトウガラシ3本、ニンニク2片、ローズマリー1本を漬け込みます。ペペロンチーノなど様々な料理に使えます。オリーブオイルを醤油に変えても美味しいです。

【出典】村上光太郎著「薬草を食べる」

町長の動静 (令和3年10月) ※主な会議及び行事

29日(金)	教育総務課協議	▽町村会定期総会【鹿児島市】
27日(水)	課長連絡会	▽公民館連絡協議会表彰伝達式(白高政勝氏、栗野明男氏) 来客対応(県生活排水対策室長) 来客対応(町商工会女性部) 入札(水道事業) 財政課協議
26日(火)	立地協定(大和フロンティア㈱)	▽予防接種健康被害調査委員会 農政課 社会教育課各課協議
25日(月)	議会全員協議会	来客対応(町シルバークリニック理事長) 来客対応(川内川河川事務所長、副所長) 社会教育課協議
22日(金)	国道整備等4期成会県要望【鹿児島市】	▽県教育長訪問【鹿児島市】 薩摩のさつまブランド推進協議会設立総会及びセミナー
21日(木)	保健福祉課、町民環境課各課協議	▽政策推進会議 来客対応(日本フォームサービス㈱社長)
20日(水)	郵政150周年記念に係るポスト装飾、写真撮影	▽商工観光PR課、建設課各課協議 国道504号さつま町・出水市区間改良整備促進議員期成会総会
19日(火)	県畜産協会第3回理事会【鹿児島市】	▽消毒マット贈呈式 財政課協議
18日(月)	川内川看板除幕式	▽県国有林野等所在市町村有志協議会【鹿児島市】
15日(金)	臨時議会	▽子牛セリ市 企画政策課 商工観光PR課各課協議 川内川看板除幕式
14日(木)	職員朝会	▽議会全員協議会 来客対応(JA北さつま生産部長) 来客対応(川内原子力総合事務所長) 子牛セリ市
13日(水)	九州防衛局表敬訪問【福岡県】	▽出水市道の駅整備促進協議会【出水市】
12日(火)	企業訪問(吉玉精錬㈱)【宮崎県】	
11日(月)	企画政策課、教育総務課、保健福祉課、総務課各課協議	薩摩地区葉たばこ振興会販売反省会
10日(日)	指名推薦委員会報告	来客対応(まちゼミ実行委員)
8日(金)	「木の日記」要望活動対応	▽耕地林業課協議
7日(木)	課長連絡会	▽国体企業協賛感謝状贈呈、カウントダウンボード点灯式 企画政策課協議
6日(水)	社会教育課協議	▽九州治水期成同盟連合整備局要望(Web会議)
5日(火)	町女性団体連絡協議会との意見交換会	
4日(月)	消防総務課協議	
1日(金)	職員朝会	▽辞令交付式 決算特別委員会(町長総括)

18日 川内川看板除幕式

21日 「薩摩のさつま」ブランド推進協議会

あなたの写真を広報に

広報さつま 投稿写真

読者から送られてきた町の写真を紹介します

旧山崎中学校のイチヨウ (sachiegatayama さん)

きららの楽校 (hmd.amk さん)

広報さつまに写真を投稿してみませんか? さつま町内の写真であれば、風景やイベント、暮らしやグルメなど、何でもOK!応募方法はフェイスブックやInstagramで「#撮 maniax」を付けて投稿するか、メールや郵送でも受け付けています。



子どもたちが作ったさつま町の魅力あふれるカルタ

さつまカルタ

33/44枚



踊り継がれる
棒踊り

湯の郷に



流水小学校6年生
むぎた ゆうま
麥田 有真 さん

湯田の棒踊りは永く伝えられている踊りで、僕のお父さんも踊っていました。いつもは湯田八幡神社で踊っていますが、今年は学習発表会で踊ります。発表に向けて3年生から6年生まで1か月ちょっと前から練習してきました。僕は、踊りの中で集まって棒を打ち合う4人打ちや6人打ちの部分が楽しいです。流水小学校の最後の学習発表会なので、みんなが笑って帰れるような最高の発表会にしたいです。

※ 学習発表会は11月13日実施



竹紙を使用しています
(竹パルプ10%配合)

休日在宅医 / 当番薬局

※都合により変更になる場合があります。受診の際は事前に電話で確認してください。

12月		1月	
鬼丸整形外科 ☎56-8811	5日	ウチ薬局 ☎53-0063	1日
薩摩郡医師会病院 ☎53-0326	12日	青空薬局 ☎52-0101	2日
海江田医院 ☎53-0006	19日	ウチ薬局 ☎53-0063	3日
てらだ内科クリニック ☎21-3232	26日	ふなき薬局 ☎29-3281	9日
さつまクリニック ☎57-0020	30日	青空薬局 ☎52-0101	
立志クリニック ☎55-9119	31日		

人口のうごき

令和3年11月1日現在 (前月比)

人口	19,730人 (-27)
男	9,180人 (-13)
女	10,550人 (-14)
世帯数	9,070世帯 (-21)
転入	42人
転出	47人
出生	8人
死亡	30人

通学優先バス

— 臨時便の運行日 —
12月：なし
1月：11日

※臨時便運行日は最終便運休
問 企画政策課 地域振興係